

広報 かわぐち

発行 新潟県川口町長 青柳 弘
編集 川口町役場総務課
(〒949-75 ☎0258(代)89-3111)



☎1月10日は「110番」の日

「110番」の仕組みを知っていますか？

小千谷警察署管内の「110番」は、直接、新潟にある警察本部通信指令室につながります。あなたは、聞かれたことについて、落ちついて答えてください。それはよいのです。同時に、その内容が県内の出動中のパトカーや警察官に指令され、早く警察官が到着できるのです。あなたが「110番」中でも、警察官が現場に向っているのです。安心して下さい。通報が早いほど、事件事故のスピード解決につながります。

◆事件・事故を見たとき
◆こんな時には
◆ためらわず110番

- ◆ドロボーなどの被害にあったとき
- ◆倒れている人がいたとき
- ◆けんかを見たとき
- ◆押し売りがきて困っているとき
- ◆その他、急いで警察に知らせる必要があるとき

「保育所」の入所申請を受け付けします

▲提出期限及び提出先
一月三十一日(金)
役場福祉課

▲入所施設
東部保育所・西川口保育所
上川保育所・田麦山保育所
※申請書は、役場窓口及び田麦山支所、各保育所にあります。
不明の点は福祉課にお問い合わせください。

生徒募集 県立小出高校 定時制課程

●募集定員 普通科 一学級 四十人

- 願書受付
平成四年二月十日(月)から二月十七日(月)正午まで
- 学力検査日及検査会場
平成四年三月十七日(火) 県立小出高校
- 合格発表
平成四年三月十九日(木)

衛生センター清流園 管理人募集

- ★募集人員 1名
- ★身分 広域事務組合第2種臨時職員
- ★勤務場所 衛生センター清流園(川口町牛ヶ島)
- ★職務内容 宿直・日直業務
- ★資格 60歳未満(男)
- ★採用 平成4年4月1日

子育てテレホンサービス

☎89-4363

- 1/1~1/5 中学生期 受験前の子を持つ親
- 1/6~1/12 中学生期 受験前の子と家庭生活
- 1/13~1/19 幼児期 幼児のコワガリ
- 1/20~1/26 小学生期 すぐふくれる子
- 1/27~2/2 中学生期 中学生の家庭学習

新年祝賀交歓会の御案内

あけましておめでとうございます。町主催による正月の年始を次により開催いたします。町民の皆さんから多数ご出席くださるようご案内申し上げます。

■日時
一月二日
午前十時～十一時

■場所
町総合福祉センター

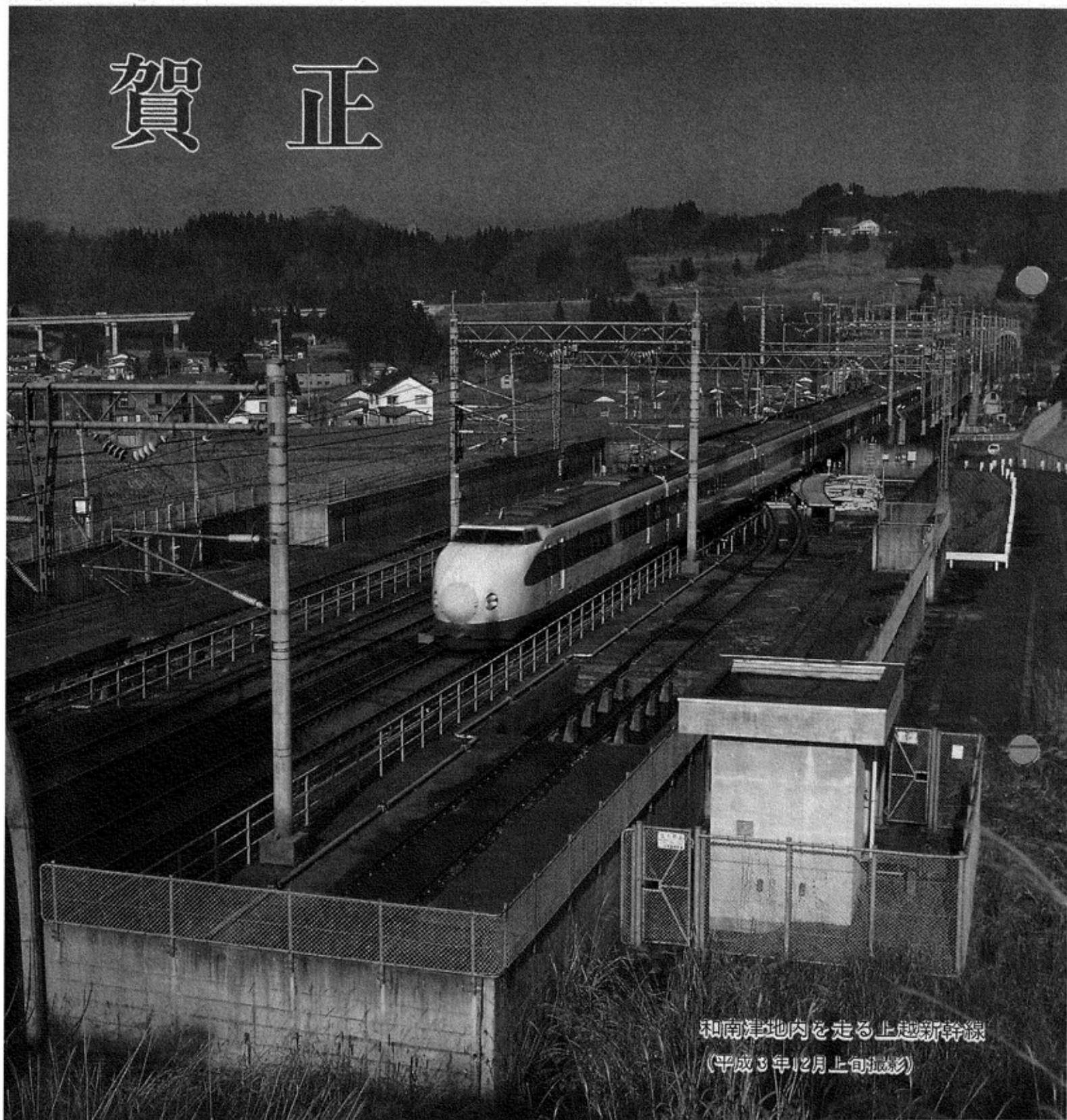
■主催 川口町

★申し込み 2月10日(月)までに履歴書を小千谷地域広域事務組合へ
※後日面接を行います。詳細については小千谷地域広域事務組合へ。 ☎(83)1-2311

| | | |
|-----|--------|--------------|
| 人口 | 6,426人 | 平成3年12月20日現在 |
| 男 | 3,141人 | |
| 女 | 3,285人 | |
| 世帯数 | 1,524戸 | |

和南津地内を走る上越新幹線 (平成3年12月上旬撮影)

賀 正



| | | |
|-------|-----------------------|--------------------------|
| おもな内容 | 年頭のごあいさつ..... 2~4 | 新春を迎えて、各界の皆さん..... 10~13 |
| | 狛江わんぱく駅伝..... 5 | みんなのコーナー..... 14~15 |
| | 待望の木沢トンネルが完成..... 6~7 | 中学校で立志式..... 16 |
| | 町議会12月定例会..... 8~9 | お知らせコーナー..... 17~20 |

年頭のごあいさつ



川口町長
青柳 弘

平成四年の初春を迎え、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。
昨年中は町政の各分野にわたりまして、何かと御指導、御協力を賜りましたことにも、まず心から厚く御礼を申し上げます。

昨年は内外共に多事多難な年

さて、世界は今「新たな政治」「新たな経済秩序」の形成に向けて「激動」と「転換」を重ねながら「二十一世紀への歴史の扉」を開こうとしております。
昨年の最大の歴史的衝撃は、七十年の長きにわたり社会主義国家として世界に君臨しておりました「ソビエト社会主義共和国連邦」の崩壊である

うと思えます。ペレストロイカ」という改革路線が大きく歓迎されたのもつかの間、急速に進む「民主化」と「経済」のアンバランスがもたらした最大の悲劇であったと思えます。
また、湾岸戦争が終わり、戦勝に酔いしれておりましたアメリカも、厳しい経済の中で今大きな焦りを見せております。即ち、ガットの例外なき「関税」等日本たたきが執拗に行われているのも、その証左でありますように、世界は今「民主化」が進み「対立」から「協調」へと大きく様変わりしようとしております

が、経済運営のむずかしさを、大きく露呈した不安定要素の多い、多難の年であったと思えます。
成果であり、心から感激をいたしておるところであります。これもひとえに町民の皆様方の温かい御指導と御協力によるものでありまして、心から厚く御礼を申し上げます。
更に、新年度の大型プロジェクトといたしまして、厚生省の「高齢者生活福祉センター建設事業」、市町村保健センター建設事業、農林水産省の「和南津地区農村基盤総合整備事業」と「先進的農業生産総合推進対策事業」、運輸省

一方国内では、海部内閣から宮沢政権へと移譲により、大きな期待をしておるところであります。政治改革は相変わらず方向が見えず、国会運営も暗中模索の状態が続いております。
また、長雨と相づく台風が大きな被害をもたらすなど平成三年は国際的にも国内的にも極めて多事多難の年であったと思えます。

「下水道整備」をはじめ新規事業が順調に進展

こうした、内外ともに激動する社会経済情勢の中であります。一方国内では、海部内閣から宮沢政権へと移譲により、大きな期待をしておるところであります。政治改革は相変わらず方向が見えず、国会運営も暗中模索の状態が続いております。
また、長雨と相づく台風が大きな被害をもたらすなど平成三年は国際的にも国内的にも極めて多事多難の年であったと思えます。



▲「下水道整備」

ました。計画いたしました各般の事業が、いずれも予定通り順調な進展を見ておりまして、また一歩大きく前進をすることができた年であったと思えます。即ち、「定住構想の条件整備」として進めております当町の最大のプロジェクトであります「公共下水道事業」「農村集落排水事業」などの生活関連施設整備事業は、極めて順調に進展を見ております。すほか、林野庁主管の「特用林産地地形成総合条件整備事業」や「林道上川線」の開設計、建設省主管の「流雪溝設置事業」や「消流雪用水導入事業」「除雪機械整備事業」厚生省の「西川口保育所建設事業」、農林水産省の「高齢者生産活動センター建設事業」や「ミニ総合パイロット事業」によります「牛ヶ島集会所施設新築事業」など、新規の国庫補助事業が、見事に完了、または順調な形で推移いたしております。すほか、「農村基盤総合整備事業」「学校教育施設整備事業」「町村道改良事業」等、多くの「継続事業」も順調に進展いたしております。



▲きのこ「エノキ茸」の増産

また、国・県の公共事業につきましても、待望久しかった新木沢トンネルが見事に完成いたしました。県知事をお迎えして開通式を行いましたのはじめ、「国・県道改良事業」「河川改修事業」「砂防事業」など、計画のとおり着実に進展をみる事ができました。
また、昨年はかねてより念願でありました「固定資産税」の「税率」を、最低標準

「農村アメニティコンクール」で最優秀賞

また、昨年はかねてより念願でありました「固定資産税」の「税率」を、最低標準

税率」1.4-100に引き下げを行ったのはじめ、「法人税率」も14-100を13-100に引き下げ、更に「国民健康保険料」も5%の引き下げを行うなど、「減税政策」を大きく実施する事ができました。更に、昨年は「定住構想の条件整備」や「都市と農村の交流事業」等の成果が認められまして、「農村アメニティコンクール」(居住快適性を競うもの)において、「最優秀賞」に選ばれ、県知事表彰をいただく事になりました。これは、大きな

成果であり、心から感激をいたしておるところであります。これもひとえに町民の皆様方の温かい御指導と御協力によるものでありまして、心から厚く御礼を申し上げます。
更に、新年度の大型プロジェクトといたしまして、厚生省の「高齢者生活福祉センター建設事業」、市町村保健センター建設事業、農林水産省の「和南津地区農村基盤総合整備事業」と「先進的農業生産総合推進対策事業」、運輸省

の「コテージ建設事業」などが、採択の見通しとなっております。
このように、極めて厳しい社会経済環境の中で、「健全財政を堅持」しながら各分野に目標を上回る成果を収める事ができました。ことごとく、ひとえに皆様方の温かいご理解とご協力によるものでありまして、心から厚く御礼を申し上げます。
私は、平成四年の初春を迎えるにあたり、皆様方より寄せられました信頼と期待に応

真に

歴史的な変革期

ご案内のとおり、我が国は今、国際社会の中で、経済大国としての責任を追求される厳しい局面に加えて、「人口の高齢化」、「価値観の多様化」、「高度情報化社会への移行」など、まさに、歴史的な変革期に突入しております。私はいつも申し上げておりますが、「時代は今歴史の大きな変革のうねりの中にある」と、いうことであります。時代が変わろうとするとき、その変動をいち早く察知して、自らの意識の改革を行わないかぎり、新しい時代に対応することはできないと思えます。

今日よりすばらしい明日を築くために

私は、今日の「行政制度」と「財政構造」の中で、我が親愛なる川口町が、新世紀への歩みを確かなものとするためには、行政の刷新合理化を図りながら、常に「自主的」「創造的」行政を展開しなければならぬと考えております。
極めて厳しい社会経済環境の中ではありますが、私は、「今日よりすばらしい明日を築く」ために、時代の推移を見きわめ、「発想の転換」を図り、皆様方の理解と協力をいただきながら、人間性豊かな調和のとれた活力のある温かい町づくりのために、精魂を打ち込む所存であります。魂を打ち込む所存でありますので、変らない友情と、厳しい御指導を賜りますようお願いを申し上げます。



▲「オートキャンプ場」



▲「ピクニック広場」



▲「ファミリーゴルフ場」

年頭にあたり、皆様方の限りな御繁栄と御健勝を心よりお祈り申し上げます。ごあいさつといたします。

新年のごあいさつ



川口町議会議長
古田島博英

平成四年の新春を寿ぎ、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。
昨年は地方統一選挙にあたり、町議会議員選挙が行なわれ、新しい議会構成ができました。

皆様方より議会に對しまして深いご理解とご支援を賜りましたことに衷心より感謝申し上げます次第であります。

議会の総力を 結集して

さて地方自治体とは何かを問われる時代であります。さきに地方自治法の改正により地方議会の権限の強化が図られましたことはご承知のとおりであります。

従って自治行政は、新たな視点に立って新時代に対応でき得る施策に取り組みなければなりません。これまでに積み重ねて来た構想を基に、新年も又躍進の年であります。議会総力を結集して邁進いたす所存であります。皆様方も議会の審議過程を充分承知していただき、特段のご支援ご協力を切にお願い申し上げます。

さて新潟県は、環日本海時代に向けて、最前線基地としての拠点性を高めるため、新潟二十一戦略プロジェクトに取り組んでいるところであります。こうした情勢の流れに呼応して、当町もその立地条件を活かし、理想郷実現のため衆智を結集して努力しなければならぬと存じます。

活性化対策に 大きな期待

今町は、町の活性化のため各種事業を導入し地域づくりに堅実に歩を進めております。住んでよかった町、魅力ある町づくりのため、生活産業基盤、定住環境整備等、人口増を図るための幅広い施策を打出しその成果に大きな期待をよせているところであります。

又、福祉行政であります。国におきましては、人生八十年時代にふさわしい、経済社会システムの構築を図るべく、長寿社会対策の大綱を定め、各種事業が施行されてまいりました。当町もこれに対応し各種身体障害、高齢化等の実情も把握し、その医療費、介護事業、学習、健康づくり事業等を積極的に推進し手厚い措置を施し福祉の増進に努めておりますことに感謝申し上げます。時代の推移とともに更にきめ細かい援護を進めなければならぬと存じます。

迎春

川口町議会

- 議長 古田島博英
- 副議長 堀沢哲男
- 議員 覚張定一
- 議員 星野幸夫
- 議員 角張喜一郎
- 議員 丸山聖浄
- 議員 金子武
- 議員 岡村清
- 議員 渡部庄平
- 議員 覚張精三郎
- 議員 関弘蔵
- 議員 星野重雄
- 議員 山田宗一郎
- 議員 内山五作
- 議員 綱昭博
- 議員 小西勝平

時代は今、国際化・超情報化・高齢化等の情勢は極めて急速に変貌し、自治行政に重くのしかかり、多難な運営が予測されますが、豊かな、明るい、活力ある町づくりに議

会の機能を如何なく発揮し、住民各位のご期待に添えるべく努力する所存であります。年頭にあたり皆様方のご清福とご繁栄を祈念申し上げます。ごあいさつといたします。



「わんぱく駅伝」出場の選手たち

二十四人が参加

この大会は狛江市青年会議所が主催し、当町から遠征参加はこととして五年目。出場したのは町内各校の三年生から六年生まで男子二チーム、女子一チームの二十四人で、これまで参加したことのない新人でチームを編成、なるべく多くの児童が交流体験できるようにしている。

この大会は狛江市青年会議所が主催し、当町から遠征参加はこととして五年目。出場したのは町内各校の三年生から六年生まで男子二チーム、女子一チームの二十四人で、これまで参加したことのない新人でチームを編成、なるべく多くの児童が交流体験できるようにしている。

男子は上位入賞 女子は連続優勝

青柳町長の見送りをうけて出発した選手たちは、狛江に到着してただちにコースの下見を行い、コースは市のほぼ全域を一周する約十三キロ、交通量の多い大通りをさけて住宅地の小路や多摩川の堤防の上など、全区間とも起伏の



▲1位になった「女子チーム」

「狛江わんぱく駅伝」で 親善交流の役目を果たす!!

ない平坦地ばかりで川口と違った感じのコースですが、一番のレースでは元気のよい走りを見せてくれました。

川口勢は毎年上位に入賞して実力をみせており、ことしも青葉チームががんばって後半に追い上げをみせて四位に入賞、若鮎チームは十位となりました。女子はスタートから群を抜いて終始リード、圧倒的な強さで昨年に続いて優勝をかざりました。

出場した選手たちは、元気にしかも立派に親善使節の役目を果たし、よい思い出をつくったことと思います。

わんぱく駅伝参加選手 (発走順)

監督 小林 浩 選手会長 北村満秀

| 区 間 | 学 年 | かわぐち若鮎チーム | かわぐち青葉チーム | かわぐち若竹チーム |
|-----|-----|-----------|-----------|-----------|
| 1 区 | 3 年 | 覚張英二 | 川口小 | 森山祐輔 |
| 2 区 | " | 関翔太 | " | 和田憲幸 |
| 3 区 | 4 年 | 佐藤慶幸 | " | 森山裕幸 |
| 4 区 | " | 阿部吉克 | " | 星野雄太 |
| 5 区 | 5 年 | 佐藤郁夫 | " | 星野拓己 |
| 6 区 | " | 古田島勝年 | " | 広井竜也 |
| 7 区 | 6 年 | 金杏祐 | " | 石坂亮多 |
| 8 区 | " | 北村満秀 | " | 桜井新二 |



▲「スタート」
狛江第1小学校グラウンド (11月23日)

待望の 木沢トンネルが完成

十二月十三日開通を祝う

県道小千谷川口大和線
峠～木沢間

待望の主要地方道・県道小千谷川口大和線の「木沢トンネル」峠～木沢間が昨年十二月完成し、十二月十三日開通が行われた。立派に完成したトンネルの開通を祝うとともに、開通を記念して盛大に式典が行われた。

全長約三百メートル

完成した木沢トンネルは、昭和六十二年年度に着工し、旧トンネル(木沢隧道)の西側百五十メートルに並列して、五年の歳月をかけて工事が行われていたもので、全長三百五



▲木沢トンネル「開通式」 12月13日 木沢地区出入口で

・五メートル、高さ五・九メートル、全幅八・五メートル、照明六十六基、片側に歩道を整えた立派でモダンなトンネルが開通、総工費は九億四千六百万円。

祝砲が轟き

この日、開通式に県知事をはじめ国会議員や県議員、関係機関の長らが出席。開通式に先立ち、トンネルの安全と地域の発展などを願って、安全祈願祭がおこなわれ、行われた。

午前十時三十分、祝砲が轟き、テープカット、続いて久寿玉が開き……待望久しかつた新木沢トンネルがはれて開通、地区民らの悲願が達成された。そして、開通式を見守っていた大勢の地区民らや関係者から一斉に拍手が起こり、開通を喜び祝うとともに

に、皆さんでトンネルの通り初めを行い、五年の歳月をかけ立派に完成したトンネルの開通を祝った。

町リゾートの アクセス道路 として

続いて、開通を祝って記念式典が、サン・ローラ川口で多数の来賓を招いて盛大に行われた。式典で、青柳町長は

挨拶を行い、その中で、待望久しかった木沢トンネルが見事に完成し、開通の式典を行うことができたことに、感謝を述べるとともに、木沢トンネルの完成が、町のリゾート地域へのアクセス道路として「新しい地域づくり」と「活性化対策」に大きく寄与するものと述べるなど、町の活性化に大きな期待を寄せた。

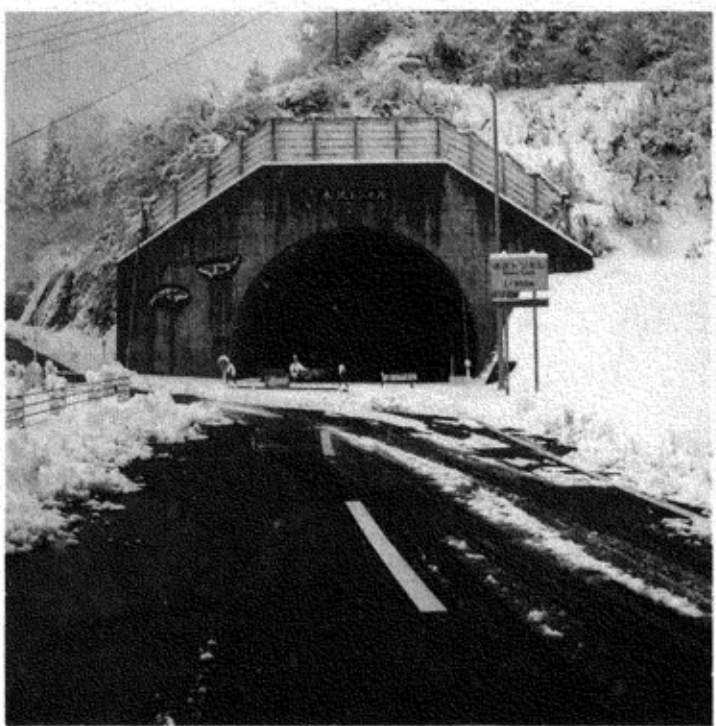
地区民の 悲願達成

旧トンネル「木沢隧道」は、昭和三十九年に開通。以来二十七年間風雪に耐え、雪深い峠地区から木沢地区、町中心部への交通確保に大きな使命を果してきた。一方、この間のモータリゼーションの発達に伴う交通量の増大と、特に冬期道路の無雪化による、通勤・通学などの生活の足の確保に同路線の改良が大幅に上せられてきた。こうした中で、同隧道にあっては、老朽化と、木沢側トンネルの出入口が急カーブの上、幅員が狭いなど交通に大きな障害となり、峠・木沢地区からトンネルの改良が強く要望され

素晴らしい 道路環境となる

峠地区にとって悲願のトンネルがこのほど開通しました。ただただ有難く、言葉にいいつくせない限りであります。また、新しいトンネルの開通は、峠地区の夜明けといっても過言ではないと思います。峠地区は昔、私の子供の頃二十三軒あり最高は二十四軒と聞いています。その当時、冬場にあつては約二キロの山

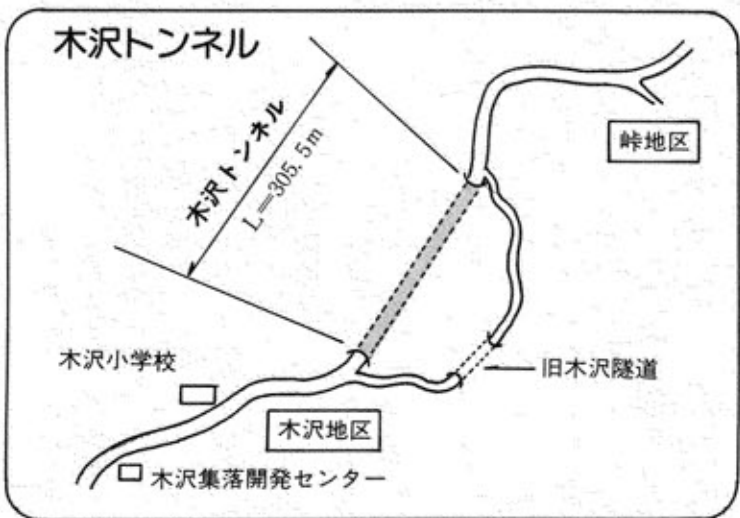
また、新しいトンネルの開通は、峠地区の夜明けといっても過言ではないと思います。峠地区は昔、私の子供の頃二十三軒あり最高は二十四軒と聞いています。その当時、冬場にあつては約二キロの山



▲木沢トンネル峠地区出入口



▲木沢トンネル「通り初め」



越えをして、隣りの木沢地区にでて町場にでかけなければなりません。そこで、当時地区民総出で手掘りによるトンネル(隧道)を掘りました。これが旧木沢隧道の前身



喜びを語る 星野亀三さん

であります。また、当時は雪崩や吹雪に見舞われ、生命の危険にさらされるなど、道路の改良が一時も早く進むことを願っておりました。そして年々改良が進み、今やスノーシエッドをはじめ、雪崩防止柵などの施設も整備され、今回のトンネルの完成とあわせて、素晴らしい道路環境となりました。ご当局のご尽力によりこのような立派なトンネルが出来ましたことを、心から厚くお礼申し上げます。

町議会十一月定例会

給与条例の一部改正 一般会計補正予算など可決

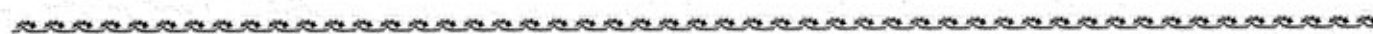
町議会十二月定例会は十二月二十日、本会議を開き、人事院勧告に基づく町職員の給与改定に伴う条例の一部改正など八件、これに伴う給与費や、町道改良・舗装などに要する経費の追加による、一般会計補正予算などの審議を行い、原案通り可決した。

以下、その主な概要は次のとおり。



- ◎議案第八十六号 新潟県町村人事事務組合規約の変更について
- ◎議案第八十七号 新潟県町村職員退職手当組合規約変更について
- ◎議案第八十八号 川口町議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について
- ◎議案第八十九号 川口町職員の給与に関する条例の一部改正について
- ◎議案第九十号 川口町企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正について
- ◎議案第九十一号 川口町ひとり親家庭等の医療費助成に関する条例の一部改正について
- ◎議案第九十二号 川口町老人医療費助成に関する条例の一部改正について
- ◎議案第九十三号 川口町重度心身障害者医療費助成に関する条例の一部改正について
- ◎議案第九十四号 川口町保育所条例の一部改正について
- ◎議案第九十五号 西川口保育園、「田麦山保育園」、「上川保育園」と名称が変わります。
- ◎議案第九十六号 川口町災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正について
- ◎議案第九十七号 平成三年度川口町一般会計補正予算(第四号)について
- ◎議案第九十八号 平成三年度川口町国民健康保険特別会計補正予算(第二号)について
- ◎議案第九十九号 平成三年度川口町簡易水道事業特別会計補正予算(第二号)について
- ◎議案第一百号 平成三年度川口町農業集落排水事業特別会計補正予算(第三号)について

- ◎議案第九十九号 平成三年度川口町老人保健特別会計補正予算(第二号)について
- ◎議案第一百号 平成三年度川口町簡易水道事業特別会計補正予算(第二号)について
- ◎議案第一百一号 平成三年度川口町農業集落排水事業特別会計補正予算(第三号)について
- ◎議案第一百二号 平成三年度川口町一般会計補正予算(第四号)について
- ◎議案第一百十三号 平成三年度川口町一般会計補正予算(第四号)について
- ◎議案第一百十四号 平成三年度川口町一般会計補正予算(第四号)について
- ◎議案第一百十五号 平成三年度川口町一般会計補正予算(第四号)について
- ◎議案第一百十六号 平成三年度川口町一般会計補正予算(第四号)について
- ◎議案第一百十七号 平成三年度川口町一般会計補正予算(第四号)について
- ◎議案第一百十八号 平成三年度川口町一般会計補正予算(第四号)について
- ◎議案第一百十九号 平成三年度川口町一般会計補正予算(第四号)について
- ◎議案第一百二十号 平成三年度川口町一般会計補正予算(第四号)について
- ◎議案第一百二十一号 平成三年度川口町一般会計補正予算(第四号)について
- ◎議案第一百二十二号 平成三年度川口町一般会計補正予算(第四号)について
- ◎議案第一百二十三号 平成三年度川口町一般会計補正予算(第四号)について
- ◎議案第一百二十四号 平成三年度川口町一般会計補正予算(第四号)について
- ◎議案第一百二十五号 平成三年度川口町一般会計補正予算(第四号)について
- ◎議案第一百二十六号 平成三年度川口町一般会計補正予算(第四号)について
- ◎議案第一百二十七号 平成三年度川口町一般会計補正予算(第四号)について
- ◎議案第一百二十八号 平成三年度川口町一般会計補正予算(第四号)について
- ◎議案第一百二十九号 平成三年度川口町一般会計補正予算(第四号)について
- ◎議案第一百三十号 平成三年度川口町一般会計補正予算(第四号)について
- ◎議案第一百三十一号 平成三年度川口町一般会計補正予算(第四号)について
- ◎議案第一百三十二号 平成三年度川口町一般会計補正予算(第四号)について
- ◎議案第一百三十三号 平成三年度川口町一般会計補正予算(第四号)について
- ◎議案第一百三十四号 平成三年度川口町一般会計補正予算(第四号)について
- ◎議案第一百三十五号 平成三年度川口町一般会計補正予算(第四号)について
- ◎議案第一百三十六号 平成三年度川口町一般会計補正予算(第四号)について
- ◎議案第一百三十七号 平成三年度川口町一般会計補正予算(第四号)について
- ◎議案第一百三十八号 平成三年度川口町一般会計補正予算(第四号)について
- ◎議案第一百三十九号 平成三年度川口町一般会計補正予算(第四号)について
- ◎議案第一百四十号 平成三年度川口町一般会計補正予算(第四号)について
- ◎議案第一百四十一号 平成三年度川口町一般会計補正予算(第四号)について
- ◎議案第一百四十二号 平成三年度川口町一般会計補正予算(第四号)について
- ◎議案第一百四十三号 平成三年度川口町一般会計補正予算(第四号)について
- ◎議案第一百四十四号 平成三年度川口町一般会計補正予算(第四号)について
- ◎議案第一百四十五号 平成三年度川口町一般会計補正予算(第四号)について
- ◎議案第一百四十六号 平成三年度川口町一般会計補正予算(第四号)について
- ◎議案第一百四十七号 平成三年度川口町一般会計補正予算(第四号)について
- ◎議案第一百四十八号 平成三年度川口町一般会計補正予算(第四号)について
- ◎議案第一百四十九号 平成三年度川口町一般会計補正予算(第四号)について
- ◎議案第一百五十号 平成三年度川口町一般会計補正予算(第四号)について
- ◎議案第一百五十一号 平成三年度川口町一般会計補正予算(第四号)について
- ◎議案第一百五十二号 平成三年度川口町一般会計補正予算(第四号)について
- ◎議案第一百五十三号 平成三年度川口町一般会計補正予算(第四号)について
- ◎議案第一百五十四号 平成三年度川口町一般会計補正予算(第四号)について
- ◎議案第一百五十五号 平成三年度川口町一般会計補正予算(第四号)について
- ◎議案第一百五十六号 平成三年度川口町一般会計補正予算(第四号)について
- ◎議案第一百五十七号 平成三年度川口町一般会計補正予算(第四号)について
- ◎議案第一百五十八号 平成三年度川口町一般会計補正予算(第四号)について
- ◎議案第一百五十九号 平成三年度川口町一般会計補正予算(第四号)について
- ◎議案第一百六十号 平成三年度川口町一般会計補正予算(第四号)について
- ◎議案第一百六十一号 平成三年度川口町一般会計補正予算(第四号)について
- ◎議案第一百六十二号 平成三年度川口町一般会計補正予算(第四号)について
- ◎議案第一百六十三号 平成三年度川口町一般会計補正予算(第四号)について
- ◎議案第一百六十四号 平成三年度川口町一般会計補正予算(第四号)について
- ◎議案第一百六十五号 平成三年度川口町一般会計補正予算(第四号)について
- ◎議案第一百六十六号 平成三年度川口町一般会計補正予算(第四号)について
- ◎議案第一百六十七号 平成三年度川口町一般会計補正予算(第四号)について
- ◎議案第一百六十八号 平成三年度川口町一般会計補正予算(第四号)について
- ◎議案第一百六十九号 平成三年度川口町一般会計補正予算(第四号)について
- ◎議案第一百七十号 平成三年度川口町一般会計補正予算(第四号)について
- ◎議案第一百七十一号 平成三年度川口町一般会計補正予算(第四号)について
- ◎議案第一百七十二号 平成三年度川口町一般会計補正予算(第四号)について
- ◎議案第一百七十三号 平成三年度川口町一般会計補正予算(第四号)について
- ◎議案第一百七十四号 平成三年度川口町一般会計補正予算(第四号)について
- ◎議案第一百七十五号 平成三年度川口町一般会計補正予算(第四号)について
- ◎議案第一百七十六号 平成三年度川口町一般会計補正予算(第四号)について
- ◎議案第一百七十七号 平成三年度川口町一般会計補正予算(第四号)について
- ◎議案第一百七十八号 平成三年度川口町一般会計補正予算(第四号)について
- ◎議案第一百七十九号 平成三年度川口町一般会計補正予算(第四号)について
- ◎議案第一百八十号 平成三年度川口町一般会計補正予算(第四号)について
- ◎議案第一百八十一号 平成三年度川口町一般会計補正予算(第四号)について
- ◎議案第一百八十二号 平成三年度川口町一般会計補正予算(第四号)について
- ◎議案第一百八十三号 平成三年度川口町一般会計補正予算(第四号)について
- ◎議案第一百八十四号 平成三年度川口町一般会計補正予算(第四号)について
- ◎議案第一百八十五号 平成三年度川口町一般会計補正予算(第四号)について
- ◎議案第一百八十六号 平成三年度川口町一般会計補正予算(第四号)について
- ◎議案第一百八十七号 平成三年度川口町一般会計補正予算(第四号)について
- ◎議案第一百八十八号 平成三年度川口町一般会計補正予算(第四号)について
- ◎議案第一百八十九号 平成三年度川口町一般会計補正予算(第四号)について
- ◎議案第一百九十号 平成三年度川口町一般会計補正予算(第四号)について
- ◎議案第一百九十一号 平成三年度川口町一般会計補正予算(第四号)について
- ◎議案第一百九十二号 平成三年度川口町一般会計補正予算(第四号)について
- ◎議案第一百九十三号 平成三年度川口町一般会計補正予算(第四号)について
- ◎議案第一百九十四号 平成三年度川口町一般会計補正予算(第四号)について
- ◎議案第一百九十五号 平成三年度川口町一般会計補正予算(第四号)について
- ◎議案第一百九十六号 平成三年度川口町一般会計補正予算(第四号)について
- ◎議案第一百九十七号 平成三年度川口町一般会計補正予算(第四号)について
- ◎議案第一百九十八号 平成三年度川口町一般会計補正予算(第四号)について
- ◎議案第一百九十九号 平成三年度川口町一般会計補正予算(第四号)について
- ◎議案第二百号 平成三年度川口町一般会計補正予算(第四号)について



▲牛ヶ島集落開発センター
武道窪集落開発センター▶

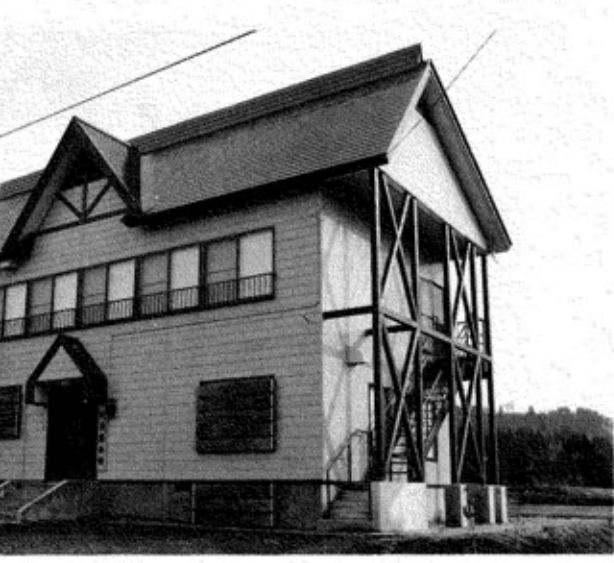
両センターとも木造二階建。大小の会議室や研修室、調理実習室などを備えた多目的集会所として、立派に整備され、地区民のコミュニティ活動の場として、地元では大きな喜びと期待で完成を祝った。

◆牛ヶ島集落開発センター
木造二階建、延面積二四八・四三㎡、総事業費三千三百万円。

◆武道窪集落開発センター
木造二階建、延面積一五〇・七〇㎡、総事業費一千九百万円。

牛ヶ島・武道窪に
集落開発
センターが完成

昨年十二月、国・県補助事業(農村基盤総合整備事業・県農林水産業総合振興事業)を導入して、牛ヶ島、武道窪地区に建設が行われていた、二つの集落開発センターが完成しました。



武道窪集落開発センター

新春を迎えて 各界の皆さん



新年あけまして
おめでとございます。
一年の計は元日にありとい
われませんが、皆様それぞれ新
しい計画を立て、心を新たに
出発されたのではないでしょ
うか。

自立を促す 教育へ



木沢小学校
校長 松田正實さん

あけまして
おめでとございます。
物が豊かになって生活も便
利になりました。例えば、食
事は面倒して作らなくても、
スーパーで出来たものを買っ
て来て、電子レンジで暖めれ
ばすぐに食べられます。
ところが、便利な生活が、
他人の作った既製の物に頼っ
てしまう人間に変え、大人も
子供も自分の頭や手を使って
考えて作り出す能力を低下さ
せてきた。そして、個性の乏
しい人間を増やしてきている
というのです。

今年も「新春を迎えて各界
の皆さん」と題し、六人の方
から新しい年を迎えての抱負
や、決意などについて寄稿い
ただきました。ご紹介します。

「生活科」という教科がで
き、中学校ではパソコン教育
と選択教科が増えてきます。
さらに、木沢小ならではの
いうように、各学校は特色あ
る学校教育の推進が求められ
ています。そこで、学校は農
作業や失われつつある地域の
習慣や文化を積極的に取り入
れて、実際に作ったり育てた
りする体験を、豊富にさせる
ことが大切になってきました。

個性を生かす教育は、子供
達の多様なニーズ(要求)に
応じた学習をさせて、一人一
人の持ち味を引き出すような
働きかけが行われていきます。
そのためには、どの子も自分
でこれをやってみたいという
ことをしっかりと持って、自
分から学んでいけるようにす

「魅力ある職場」 「明るい職場」を目指して



丸山川口工場
工場長 丸山剛男さん

昨年、冷温多雨での農
作物も良い出来とは言えな
かったようでした。又、長崎で
は雲仙岳での火砕流による被
害、東北では台風による果樹

る。つまり、自分で判断して
行動できる自立した人間にし
ていく必要があるのです。
新しい「生活科」は、入学
間もない児童達に、彼らの周
りの地域環境を学習の場とし
て、見る、調べる、作る、探
す、育てる、遊ぶなどの体験
を十分にさせる。そして、自
立への基礎を養うことを目的
にしています。
かつて、家での生活や手伝
いの中から自然と身につけて
きたことを、今では学校でや
る。ついでに、自分で判断して
生活化してきているのです。
逞しい子供を育てるには、
親や大人が自立していなくて
はならないのに、大人が幼児
化してきているなどの声を聞
き、自らも反省しています。
私は、子供達と教職員との「人
格の尊重」を学校経営の根幹
に据え、より一層自立を促す
教育活動を具体的に進めたい。
そのためにチャレンジする心
を持ち続けて取り組んでいき
たいと思っています。



相川きのこ生産組合
山崎新一さん

「きのこ」の増産と 高品質の生産を目指して

きに合せ、また、貿易不均衡
問題に鑑み、海外へ進出して
おります。「カナダ」、「アメ
リカ」、「メキシコ」での無関
税化の動きに対し、アメリカ、
メキシコへの進出、EC統合
を睨んで「オランダ」へ、アジ
ア地域の発展により「マレー
シア」へ、そして「台湾」へ
と工場を稼働させてきました。
国内では、関連会社を含め、
十一工場が稼働しており、主
力製品はリポートコントロール
ラーです。当川口工場では、
「八ミリビデオ」、「VHSビデ
オ」の基板を生産しております。
私共の業界では、簡単な
物はほとんど海外へシフトさ

れ、国内に残るものは、海外
で作ることの出来ない、より
難しいものを生産する方向と
なっています。従って、「私共
は世界の最先端の製品を作っ
ている」と言う気概で生産に
当っております。
一方、本社には開発技術が
あり、「明日の生活をより豊
かに」をモットーに新しい製品
の開発に当たっております。
製品の海外シフトが進み、益
々企業環境が厳しくなってい
る中、魅力ある職場、明
るい職場を目指し、努力して
行きたいと思っております。
皆様、本年もどうぞ、よろし
くお願い致します。

因り、生産性の高いきのこ生
産を目指して毎日作業に取り
組んでおります。現在は需要
期を迎えフル稼働しています。
きのこと言うと、鍋物とい
うイメージがありますが、最
近は料理方法の多様化により
「酢物」、「てんぷら」、「サラダ」、
「バター炒め」等、はば広く利
用されるようになりました。
それに伴ない需要、生産量と
も順調の伸びを示しています。
きのこの類の、年間一人当た
りの消費量は、平成元年で一
七キログラムと、増加傾向に
ありますが、消費地及び産地
の情報交換システムの整備強
化と、消費者へのPR等需要
拡大策を強化する事によって
より一層の需要増が見込まれ
るものと思われま。

新年あけまして

おめでとございます。
町当局の尽力で、特用林産
産地化形成総合対策事業を導
入して頂き、早一年が経過致
しました。
最新の機械設備と、ワンル
ーム方式を取り入れた工場は、
業界の先端をいっております。
作業の高率化と労力の軽減を

おめでとございます。
ちなみに県内主要きのこの
生産量は、十年前の昭和五十
五年が約四千トン、平成二年
が十二万五千トンと、三倍以
上の伸び率となっております。
そのうち、小千谷林業事務所
管内が約六十%を占め、十日
町市、塩沢町、川口町の順に
なっております。県内の、平
成二年きのこ粗生産額は一〇
〇億円に達し、林業粗生産額



荒谷肉牛組合
宮清一さん

牛肉完全自由化 「正念場」を迎えて

新年おめでとございます。
時の流れは早いもので、私
が国の補助事業を受けて、肉
牛生産に取り組み始めてから、
十年の歳月が過ぎました。振
り返って、この十年は夢中で

に占めるきのこ生産額比率は、
平成元年で四十七%となっ
ています。
最近の健康食ブームに乗っ
て生産量、生産額とも伸びて
いるかたわら、大規模、專業
化の傾向にあり、異業種企業
の参入もあり、今後益々県外
産地との競争が激しくなって
きており、市場ニーズに対応
した計画的、安定的出荷体制
の確立が必要であると思われ
ます。その半面、良質の種畜

新しい事業は、普及所、役
場、農協等、関係機関の指導
を受けながら、全くゼロから
の出発でありましたので、先
立つ不安との精神的な戦い、
手さぐりの飼養管理、資金ぐ
り等……厳しい試練の連続で
した。
コメは今、自由化の問題で、
国際的にも、国内に於いても、
最も感心の高い重要な問題に
なっています。牛肉は昨年
四月一日から完全自由化が実

施されました。国際市場の中で、経営規模の小さな生産者が、生き残りをかけた戦いの正念場を迎えたと受けとめています。安い外国産の牛肉が大量に国内市場に出廻り、これら輸入牛肉と競合する国内産肉(乳用種)は、まともに影響を受けて、経営をゆさぶっています。

完全自由化を目前にした昨年、輸入牛肉に対抗するには、「低コスト」の問題が盛んに叫ばれて来ましたが、そんな中で一つの手段として、町当局の温い援助を頂いて、和牛

の種雄牛を導入しました。これによって、和牛の一貫経営を通して、系統牛を確保し、良質な牛肉を安定的に生産する態勢づくりをすることができました。

今後は、導入した種雄牛を基に生産した肉の成績を検討しながら、その結果をベースにして、受精卵を採取し、これを母牛に移植して、画一した良質肉を生産することが課題になっていきます。

時間がかかりますが、じっくり腰を据えて取組んでいきたいと考えています。

柔道の「楽しさ」「おもしろさ」を教えることが課題



町柔道会 大淵 幸一さん

昨年は、私達柔道会にとつて、一昨年に続き最良の年であったと思います。郡大会、

中越大会、県大会それぞれに実力をだしきって善戦できました。

柔道は、皆様ご存じの様に、基本をしっかりと身につけたいと、ケガのともなうスポーツです。その為に、反復の練習がどうしても多くなり、子供達にとってはいかに長続きできるかがポイントになると思います。柔道の楽しさや、

おもしろさを覚えるまで、いかに興味をつないでいけるか、今でも自信はありませんが、私達指導する者にとっては、努力目標として永遠の課題と

思っています。

昨年九月、三条の大会で、招待の古賀俊彦選手の柔道を見ました。中量級の体で、県内えりぬきの選手十五人を、次から次へと、何分もかけず投げの技の鋭さと、スピードにおどろきました。子供達も同じ思いで見たとおもいます。更に、自分より五十キロ以上も重い百二十キロ以上の選手を見事に投げた背負技には、世界の柔道が、どんなものかを見る事ができました。

子供達が、古賀選手に背負投げの秘訣を聞いたら、「一言「腰だな」と、答えたとき聞きました。その言葉が今も頭に残っています。

体の小さい者が、大きい者を見事に投げる、これほどやるもの、見る者にとって痛快なことはありません。しかし、現実にはそんなに甘くなく、厳しいものです。たゆまぬ努力と、大きい人の倍以上の練習がなくてはできないと思います。

生きかほり

死にかほりして



町商工会青年部 部長 星野 宏和さん

現在のスポーツ界は、世界であり日本であれ、選手も指導者も、大きな舞台での活躍がもてはやされる風習となつていますが、全国各地で日が

また、週一回の少ない練習回数に悩んでいますが、今年も、短時間集中型で同等の勝負と、強い精神力を挑戦してゆきます。

多くの皆様や先輩に支えられて頑張る事のできた昨年を目標に、平成四年度の柔道を目指します。

どうぞ本年も宜しくお願い申し上げます。

当らなくても、一生懸命頑張っている多くの子供達や指導者があり、その人達こそが日本と世界のスポーツを底辺でしっかり支えていると自負しています。地味でも、長く続ける事の大切さと、楽しさをさらに広めて行きたいと思

さて一服という段になると、同行の者が音をあげました。こんな苦勞をするならやめてしまいたいという訳です。鬼又は違いました。

「オレはこんな険しい山が五つも六つもあればいいと思う。」

天保年間に通称鬼又という商人がいました。ある夏、中仙道を行商していて、名だたる難所の碓氷峠にさしかかりました。猛暑に加え十貫目余(40kg)の荷は肩にくい込む。

「この山一つだけでもあんたはやめてしまいたいという。それが五つも六つもあれば誰もこんな信濃の山奥には商に

今年申年



話はもちろんですが、古事記や日本書記にも登場し、道案内をするサルタヒコノカミは、サルであるともいわれ、いまでは道祖神としてまつられています。

ことわざにも、サルにまつわるものいろいろあります。だれも知っていないのは、「サルも木から落ちる」でしょう。これは、サルを木登りのベテランとしているわけですが、一方、「サルまね」「サル知恵」などになると、サルは笑いも

ととろで

最近、野

見リスに似たものもいます。そのほか、オランウータンやチンパンジーなどのように、ヒトニザル(人似猿)といわれ、高等霊長類もいます。

日本

に生息しているのは、ニホンザルです。顔とおしりの赤い、おなじみのサルです。ニホンザルの南限は鹿児島県の屋久島、北限は青森県の北端の下北半島です。沖縄と北海道にはいません。

ニホンザルは、昔から日本人に親しまれてきました。昔

四年は申年です。サルは、桃太郎やサルカニ合戦にも登場する、おなじみの動物です。ひとくちにサルといっても、体重や種類など、実にさまざまです。ゴリラなどは大きいものでは、体重約二百キロ以上もあります。一方、マダガスカルにいるミミゲコピトキツネザルは、体重四十五グラムほどです。また、大きなシッポをもち、木の上で生活する原猿(下等霊長類)のなかには、一

「手に引き受けられる。」同行の者は感心し、以来仕事に励み裕福に暮らしたそうです。教訓めいた話は好きではありませんが、景気の悪い事はばかり見聞すると、鬼又さんの心意気といった風なもの、新鮮に感じられます。欲ばりなのではなくて、お客様の役に立つことが仕事なのだという意識が大切なのだと思います。この活達な心意気を持続が、新年の仕事上の課題です。一町民としても同じ様なことが言えます。都会は田舎をめぐらし、田舎は都会をめぐらします。都会人は田舎の閑静を、田舎者は都会の喧噪を羨みます。妙なイタチゴッコをしている様な気分です。人間が入れかわってみても同じことをする様な気がします。都会の過密を見ながら過疎に悩む田舎。地球の人口が増えて困るといふ時に過疎に悩むというのは変な話です。もちろん各論総論のギャップというものはありませんが、本当の過疎はそう思った時から始まると考えます。無闇に都会にあこがれる田舎根性と根は同じです。そういう心を捨てないと、あ



るべき等身大の川口像を見誤ることになります。そのための条件を作り出している最中であり、大いなる田舎川口で良いと思います。そして時々都会をのぞいて楽しむ訳です。これは非常に裕福な暮らしだと思います。都会に暮らし、田舎を時々体験するのか、あるいはその逆か、皆後者を撰んで川口に住んでいることになります。

以前読んだ本(たしか「コシヒカリを作った男たち」)に村上鬼城の句が引いてあり心に残っています。

生きかほり死にかほりして
打つ田かな
新年明けまして
おめでとうございます。

みんなのコーナー

かわぐち俳壇

— 老人クラブ俳句教室の作家たち —

片言の言葉の増えし初電話 和南津 上村たつお
 着ぶくれて翁の覗くガス工事 同
 はしゃぎて子達の待つはお年玉 喜多村イマ
 ちさき手を開いた子にもお年玉 同
 風や小犬は落葉を渦にしてお 丸山トシ
 凧や夜にも雪が来る気配 同
 灯に光る婚約指輪初詣 喜多村 暁
 機埃払ひねぎらふ櫓を焚く 同
 上履のまま飛びだして霜を踏む 覚張次郎
 みぞるるやほほ被りして小走りに 同
 するめ焼く頬の生き生きどんの火 覚張秋晴
 雪の田も家も光りて初苗 同
 八海の雪嶺遠く雲の上 野田 平沢静雲
 氷雨降る芦の湖畔に富士見え 同
 久びさに晴れて三山雪姿 西川口 小宮山ミチ
 あれこれとなす事多し日短か 同
 八海に初冠雪や手の痛む 小宮山トキ
 困われし中に老等の冬ごもり 同
 農機具に薄き錆きて年暮る 星野紗都女
 欲言はず豆息災で年暮る 同
 短日やあれもこれもと老仕事 同
 どうだんの赤に惜みて困ひけり 同
 年令答ふ一つかくして初笑 同
 わらぐつの物置小屋に吊しあり 同
 鉢植の山茶花さげて足早に 同
 散り紅葉頭につけて歩きゆく 同

南天の葉先より霜解けて来し 山田チヨ
 雪だヨと肩に初雪のせて来る 同
 雑煮椀今年もまめを願ひつつ 山田マス
 はやされて婆も仲間の手毬つく 同
 あたたかな雑炊好み老二人 小西シゲノ
 八海の山白くなり雪近し 同
 初雪を待つ景となる雪囲 東部 三輪京子
 親一人残して旅に冬稼ぎ 星野一夢
 子を嫁にくれて間もなく冬稼ぎ 同
 豊かさやあの部屋この部屋初暦 星野きの
 汲み置きし水がめふちに初雀 大野若菜
 除夜の鐘鳴り終りても耳の中 同
 雁木町行ったり来たり子守婆 喜多村キヨ
 一灯に風横走る冬の宿 同
 落葉掃く神の留守なる境内の 同
 神迎ふ日の近づきし落葉掃く 同
 裾まくりして初雪の庭に立つ 牛ヶ島 丸山静流
 初雪を見てあれこれと気忙しく 同
 初霜や靄がらの上真白に 荒谷 宮 ヨキ
 みそざさい軒ばをつたう声のして 同
 初詣今年も無事であるように 同
 初雪に万両の実のこぼれけり 木沢 星野史由
 初雪や南天の葉のたわむまで 同
 冬囲すまして夫は出稼に 同
 冬籠る縁の下なる野菜倉 同
 団栗のころがる坂を下りにけり 東京 星野雪車
 時雨いま隣部落へ移りゆく 同
 * *
 餅を切る嫁の背中の丸きかな 丸山以外史
 語り草コップにつぎて玉子酒 内山松月
 数え喜寿目出度き年を迎えけり 新宮山柴
 弱き身に夢のような喜寿の春 星野修庭史

前夜祭 築の夕食会

11月9日 6時より

二年前(第一回町民俳句大会)にお出で頂いた時に、先生ご夫妻がことのほか川口の築の風情がお気に入りにいられたのでした。今年は雨が多いので心配していましたが、先生方が川口駅におりられる頃から天気が上がり、夕寒の築でしたが、いつまでも句作をされておられました。次の機会にはもっとゆつくりと、朝の築、昼間の築を見て頂きたいと、しみじみ思いました。
 夕食会は少し遅れて開始。用意された十五の席はみたさぐれ、お酒も少しありましたが、今考えてみると唄は出なかつた。二時間余俳句の話に終始した。こんなときとばかり、質問が出される。先生方からは、たのしい話題にのせてお答え下さる。まことにわすれられない有意義な勉強会のような夕食会でした。(修)

前夜祭句会

於 福祉センター

急に会場変更。先生ご夫妻を駅に迎えて、キヨさんの家のわきから17号に向って歩き、九十さんで昼食のそばを食べ、会場へとゆつくり吟行。
 句会は先生方を入れて十六名。ほどよい人数。車座に並べられた机に着坐。小たんざく(巾3cmたて25cm位の紙片)が五枚ずつ配られる。これに一句一句書く(無記名)。これが全員投句函に入るとよくまとめて、みんなに五枚宛又配られる。手分けをした共同作業である。芭蕉や一茶の頃も同じことをやっていたらしい。配られた五枚のたんざくの句を半紙に清書する(これを清記という)互選の開始の合図で、見終った清記が右廻りで静かに移動する。メンバーは自分の前に来た清記の句を読んで(無記名だから誰の作かわからぬ)気に入った句を別の半紙に書き込む。(子選のようなもの)見終った清記を少しずつに次へおくる。みんなが真剣に、句を選んで書いていく

ペンの音がきこえる。約一時間この時間が、句会の大切なひとときである。句会がはじめてだという人には息苦しかったかも知れない。一巡すると、予選した句の中から一人五句を限定し選んで提出するわけである。
 全員の選句がみんな揃うと発表である。〇〇さん選と前置きしてから、一句一句を朗々と読みあげてゆく(これを披講とよぶ)自分の句が読み上げられたら、自分の名をはっきりと名のりを上げるしくみになっていきます。これが又面白くたのしみである。誰の句だろうか想像がつかないで選んだ句が、となりの人だったりする。
 みんなの選の披講が終わると迪子先生、伸秋先生の選を披講することになるのですが、このたびは、ご指導を頂く都合で、先生が読み上げて下さることにした。予選の句を全部読み上げて、一句一句講評して下さい。この字句をこのように直すとよい句になります。というてんざくもして下さい。そして最後に〇を付けた句、◎を付けた句を読み

町民俳句大会

前夜祭句会抄

主として伸秋・迪子両先生選

くくられてをりコスモスの二番咲き 暁
 狛犬に杖あづけ置き落葉掃く たつお
 銀杏を洗い来し手をポケットに 静雲
 菜を洗ふ背に子守付つ日和かな 以外史
 思いきり飛んでゆきたし刈田原 以外史
 霧深き川いづこへと流れゆく 静雲
 対岸の時報淋しき秋の暮 静雲
 奥入瀬のしぶきにぬれし冬の旅 沙都女
 ひっそりと式部の花や秋深み 沙都女
 紅葉を映す湖水に遊覧船 とき
 寺の庭銀杏の香のみなざりて とき
 小春日に歩く先生枯尾花 七朗
 ひらひらと窓に映りし落葉影 七朗
 さわさわと日和の音の落葉掃く 山柴
 写生子に秋色未だ整はず 山柴
 種茄子に残すともなく残りけり 山柴
 一筋に山道残し秋の行くキヨ
 ほろ苦きおもいのほかの菊膾 山柴
 一輪車菊花展へと菊のせてきの

名札つけ菊花展よりもどる菊 修庭史
 よき日和めつたに冬に入る 修庭史
 その他枯れ葛も少しく枯れそめて 聞き役にまわりて楽し秋の旅 むら女
 遠足の引はなれてはつながらりて きのこある山は教へず通院す まさ女
 そろうても二人の夕餉きのこ汁 再会に満ちたりし日よ秋の晴 末枯の遺蹟巡りし靴洗ふ ゆき
 句い染む風呂敷背負い生姜売 句い染む風呂敷背負い生姜売 × × ×
 映の家人住まぬかに紅葉散る 迪子
 雪困ぼつぼつ出来てゐたりけり 大方はおもいのほかの菊盛り 枯野道尽きかがやける魚野川 未完の句こころに育て菊日和 伸秋
 菊畑より家々の裏が見ゆ 芒咲き越後川口川の町 山々のどこか親しき町の冬





中学校で 立志式

川口中学校では、二年生を対象にした立志式を行い、生徒とその親がこれまでの成長を喜び、将来の目標について考えました。

目標を

考えるために

立志式は、生れてから十四年間を無事に過し大きく成長したことを親子で祝い、将来の目標にどう対応したらよいかを考えさせ、より良く生きようとする人間としての在り方、責任についての心構えをみんなで高めるために行っているものです。

全員が

決意を表明

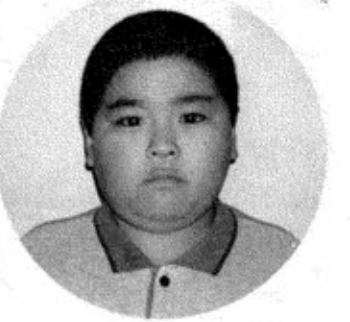
式では全生徒と親を前にし

記念文集も……

立志式を記念した「十四歳の私、親から子へ」の文集が作られ、親が子に伝えたいこと、こんな人間になってほしいと親の立場で書かれ、十四歳の私の希望や夢、努力したことなどが載せられています。人生の大きな節目を記念した立志式でした。

中越美術展 特別賞に 関口弘二くん

(川小)



中越教育美術展で、川口小学校二年の関口弘二くんの絵が、特別賞の美術教育研究会賞に選ばれました。

中越美術展は中越教育美術研究会が主催し、二十八回の歴史をもつ程度の高いもので、今回も全県から約四万一千点の応募の中から、特別賞四十九点が選定されています。特別賞は会長賞、美術教育研究会賞、新潟日報賞の三賞が学



▲「特別賞」に輝いた関口くんの作品

県ジュニア展では 奨励賞に二人

第二十二回の新潟県ジュニア美術展の絵画部門で、当町から二人の児童の作品が奨励賞となりました。

ジュニア展は、水準が高くてジュニアの県展といわれており、絵画と版画、デザインの一部門に区分され、保育園児から中学生までを年令別に特賞、優秀賞、奨励賞の三段階に入賞作品が決り、出品の制限もあり入賞割合も厳しくなっています。

●奨励賞(絵画)
川口小二年 堀沢 幸雄
泉水小四年 丸山 師沙

- | | |
|-------|-------|
| 泉水小二年 | 山崎 大樹 |
| 川口小二年 | 渡辺 理恵 |
| 星野 寛美 | |
| 小林 晶 | |
| 関 亜紀奈 | |
| 山田 美樹 | |
| 小林 嘉人 | |
| 中林 良太 | |
| 水落麻衣子 | |
| 森山さゆり | |
| 江島かおり | |
| 山崎 真紀 | |

母子保健推進活動で表彰

渡辺 イツさん

(中山)

このほど、母子保健推進活動に功労された方々が、県の母子保健推進協議会(金子会長)から表彰された。

町内からは、町の保健衛生活動推進員として、長年にわたって活躍された渡辺イツさんが表彰された。渡辺さんは、昭和五十年から六十二年まで十四年間同推進員を務めた。



新潟県母子保健推進員特別表彰式

警察官を 激励

暮れも押し迫った十二月十九日夜、小千谷警察署員ら二十数人が出勤し、町内の防犯や飲酒運転などの一斉取締りによる歳末警戒を行った。

この日、青柳町長は、町内の二カ所で警戒にあたる署員一人ひとりに「ご苦労様です」と声をかけて、労をねぎらい激励した。



▲激励する青柳町長

税に関する 中学生の標語

川中
渡辺 奨さんに
小千谷税務
署長賞

“生きてます
みんなの税が 今ここに”
平成三年度の税に関する中学生の標語で、渡辺奨さん(川口中三年)の作品が、多数の応募の中から小千谷税務署長賞に選ばれました。

読書感想文で入賞

県下の小学生を対象にした読書感想文コンクールが行われ、当町から三人の児童が佳作に入賞しました。

コンクールは課題に定められた本を読んでその感想を作文するもので、今回で二十回目、六千点近い応募の中から入賞作品が選ばれています。

なお、泉水小学校の丸山泰佳さんは三年連続の受賞です。入賞は次のとおり。

佳作
川口小三年 小宮山 絃子
泉水小三年 丸山 泰佳
川口小五年 関 亜矢子

平成2年国勢調査結果から

| | |
|------------------------|----------|
| 世帯数 | 1,506世帯 |
| 総数 | 6,343人 |
| 男 | 3,086人 |
| 女 | 3,257人 |
| (女性100人当たり) | 男性 94.8人 |
| 人口密度 | 126.8人 |
| (1km ² 当たり) | |

スポット

統計からみた川口町

—人口編—……①

年齢別人口 ()内は新潟県平均値

| | | | |
|--------|--------|-------|---------|
| 15歳未満 | 1,273人 | 20.1% | (18.7%) |
| 15~65歳 | 3,947人 | 62.2% | (66.0%) |
| 65歳以上 | 1,123人 | 17.7% | (15.3%) |

平均年齢 40.5歳 (39.5歳)

| | | |
|-----------|------|-------|
| 平均年齢最高市町村 | 粟島浦村 | 49.4歳 |
| 平均年齢最低市町村 | 黒崎町 | 36.5歳 |

平成4年4月1日 育児休業制度がスタート

育児と仕事を両立させ、充実した生活を

近年、女性の職場進出は著しいものがあります。勤続年数も年々伸び、就業分野も拡大するなど、女性の活躍は、わが国の経済社会に欠くことのできない存在です。また、女性の就業に対する意識も、ライフスタイルの変化や家事労働の軽減などにより、就業意欲が向上するなど大きく変化してきています。しかし、仕事を続けたいと希望する女性の障害としては、「育児」が最も大きなものとして挙げられています。

働きやすい環境づくりを推進

このような状況のなか、女性労働者がその能力と経験を生かし、仕事も家庭も充実した生活を営むことができる、働きやすい環境づくりを進めることが重要となっています。

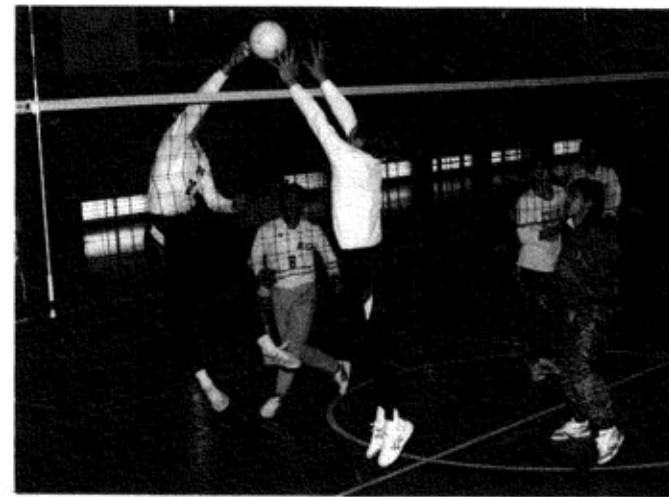
特に、育児と仕事との両立を図る制度として、「育児休業制度」に対するニーズが高まってきました。また、女性の活用を積極的に行う企業が増えているなかで、女性労働者の定着確保のために、育児休業制度を導入する企業が増えてきました。このような背景のもとで、育児休業制度の法制化を求める声が広がり、平成3年5月、「育児休業等に関する法律」が成立したのです。

新しい法律で 男女に認められた権利

この法律は、満1歳に満たない子を養育する労働者が、育児のために休業できることを主な内容としています。育児休業は、これまで男女雇用機会均等法において、事業主が女性労働者に対して行う「努力義務」とされてきました。しかし、今回の新しい法律により、育児休業は男女労働者に対して、権利として認められることになったのです。また、この法律は、育児休業をしない労働者に対して、勤務時間の短縮などの措置を講ずることも、事業主に義務づけています。

30人以下の事業所では 適用を3年間猶予

育児休業法は、平成4年4月1日から施行されますが、施行に向けて事業所では、就業規則の見直しなどが必要となります。なお、常時30人以下の労働者を雇用する事業所では、平成7年3月31日までの3年間、この法律の権利と義務規定の適用が猶予されます。育児休業法は、仕事と家庭の調和を図るために、環境整備の一環として成立しました。この法律を契機に、仕事と家庭の調和について、より一層関心が高まることが期待されます。



女子

- 1位 東小千谷スポーツ愛好会
- 2位 川口バレーボール愛好会
- 3位 中山婦人バレー
- 4位 川口バレーボール愛好会
- 5位 田麦山婦人バレー

男子

- 1位 東小千谷スポーツ愛好会
- 2位 川口排友会
- 3位 小千谷三陽工業
- 4位 川口スーパースターズ
- 5位 小千谷ペガサス
- 6位 川口越後製菓



町民バレーボール大会 男女とも小千谷が勝つ

町民バレーボール大会は、川口中学校体育館を会場にしてこの程開催され、男女とも小千谷チームが勝ちました。町民バレーボール協会主催のこの大会には一般の男子六チーム、女子五チームが参加して行われ、男子は小千谷チームが排友会をくだし、女子は同じく小千谷チームが川口愛好会をやぶりました。大会の成績は次のとおり。

親子スキースクール 第二回 川口

- 期 日 1月26日(日) 2月16日(日)
2回開催
- 会 場 グリーンピア津南スキー場
- 日 程 集合・受付 8:30 (役場前広場)
出 発 8:45
午前の部講習 10:30~12:00
昼食・休憩 12:00~
午後の部講習 13:30~16:00
解 散 17:30
- 対 象 一応滑れるが、もう少しうまく
なりたい人で小中学生をおもちの親子を対象にします。
- 参加定員 50名
- 参加料 大人 3000円 子ども 1500円
(講習料他)
③リフト代(1日券 大人 3000円
小人 2200円)及び昼食代
※その他必要経費は個人負担願います。

●申込方法 申込書の内容を記入のうえ、参加料とともに1月20日(月)までに教育委員会にお申込み下さい。
④参加料納入後の返金はおこないません。
⑤申込期限前でも定員になりしだい締切らせていただきます。
●留意事項 1回目の講習日にグループ分けをしますので、必ず参加して下さい。
スキー用具一式は参加者個人で用意下さい。

※指導 川口スキー協会指導員
主 催 川 口 町 公 民 館
主 管 川 口 ス キー 協 会

~多数の参加をお待ちしています~



雑 煮

お宅の雑煮についてお聞きします。もちは丸もちですか、切りもちですか。もちは焼いてお雑煮にしますか、ゆでますか。
雑煮の汁はみそ仕立てですか、すまし汁ですか。汁のだしは、かつお節や化学調味料などですか、それとも決まったもの(アワビ、ナマコ、エビ、トコブシ、タコ)などの干したものでしょうですか。もしかしら、これらのどれでもないかもありません。

正月に雑煮を食べる風習は、ほとんど全国にあります。どちらかというと、東日本では切りもちを焼いて、すまし汁に入れて雑煮にし、西日本では、丸もちを焼かずみそ仕立てが多いといわれています。とはいっても、地域により家によって、その作り方はまちまちです。
正月二が日をすまし汁、みそ仕立て、汁粉と日替わりにしたり、笹の葉につつんだアメを入れてアメ雑煮にしたり、汁なしの雑煮があったりと、変わった風習もあります。
昔は正月に、雑煮のもちを、年の数だけ食べるのを楽しみにしてきた子どももいました。いまは、ほかにもごちそうがあるから、そういう子どもは少なくなりましたが、正月に雑煮を食べる祝う楽しみは変わりません。
一月は、成人式の月でもあります。成人を機に献血をというので、一月十二日~一月十二日まで、「はたちの献血キャンペーン」が行われます。冬場は寒さの影響で、献血者が減少します。新成人ばかりでなく、みんなで献血に協力したいものです。



外来1カ月当り

平成3年 平成4年 平成5年
12月31日まで 1月1日から 4月1日から
800円 → 900円 → 1,000円

入院1日当り

平成3年 平成4年 平成5年
12月31日まで 1月1日から 4月1日から
400円 → 600円 → 700円

医療費の
お知らせ
老人保健法が改正されたことに伴い次の制度の一部負担金も同じあつかりとなりました。

二市三郡バレー
川口排友会が二位
先に川西町で開催の二市三魚沼郡バレーボール大会は、近郷から十六チームが参加して九人制の試合が行われ、当町から出場した川口排友会チームが健闘して準優勝となりました。